



Anritsu
Advancing beyond



攻めの姿勢で、新しい領域を開拓。 持続可能な未来に向けて。

アンリツは、常に最先端技術を追い求めるパイオニアであり続け、「はかる」技術をコアコンピタンスとして、通信分野および食品・医薬品分野を中心に社会を支えてきました。さらに近年では、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを加速させ、環境計測分野の強化にも注力しています。

通信分野においては、6G時代を見据えたモバイル分野の基礎研究に加え、AIの進展に伴い急増するトラフィックデータを支えています。データセンターや海底ケーブル向けの測定ソリューションを拡充し、社会インフラの高度化に貢献しています。

食品分野では、コンビニエンスストアのお弁当などに異物混入がないか、食材の入れ忘れがないかといった検査を通じて、食の安全確保と食品ロス削減に寄与してきました。加えて医薬品分野では、錠剤の品質を高精度に検査する装置の開発により、医療の信頼性向上を支えています。

さらに、EVの普及や脱炭素社会の実現に不可欠なパワーエレクトロニクス分野にも注力し、次世代モビリティを支える評価・計測技術の高度化に取り組んでいます。

アンリツは、「はかる」を超える。限界を超える。共に持続可能な未来へ。という経営ビジョンのもと、従来の「はかる」にとどまらない新しい領域を、攻めの姿勢で果敢に切り拓いていきます。創業から130年を超えたこれからも、グローバルな社会的課題の解決に貢献する企業として、皆さまとともに持続可能な未来に向けて歩み続けてまいります。



代表取締役 社長 グループCEO
濱田 宏一

企業理念



サステナビリティ方針

サステナビリティ方針

私たちは「誠と和と意欲」をもってグローバル社会の持続可能な未来づくりに貢献することを通じて、企業価値の向上を目指します。

- 1 長期ビジョンのもと事業活動を通じて、安全・安心で豊かなグローバル社会の発展に貢献します。
- 2 気候変動などの環境問題へ積極的に取り組み、人と地球にやさしい未来づくりに貢献します。
- 3 すべての人の人権を尊重し、多様な人財とともに個々人が成長し、健康で働きがいのある職場づくりに努めます。
- 4 高い倫理観と強い責任感をもって公正で誠実な活動を行い、経営の透明性を維持して社会の信頼と期待に応える企業となります。
- 5 ステークホルダーとのコミュニケーションを重視し、協力関係を育み、社会課題の解決に果敢に挑んでいきます。

アンリツの事業

— 主な対象市場と貢献領域 —

アンリツは幅広い分野で、安全・安心で快適な社会の実現と持続可能な未来づくりに貢献しています。

事業

主な対象市場

主な貢献領域

通信計測事業

情報通信の発展に寄与する最先端技術を用いたソリューションを提供

モバイル

ネットワークインフラ

エレクトロニクス

- DX技術革新への対応
- 強靱なITインフラ整備
- 交通事故の減少、交通渋滞の解消
- 産業の効率化、人材不足の解消



PQA事業

(プロダクツ・クオリティ・アシュアランス事業)

食品や医薬品の品質保証、製造工場の生産性向上に貢献するソリューションを提供

食品

医薬品

- 食品・医薬品の品質向上、安定供給
- 食品ロスの低減



環境計測事業

カーボンニュートラルの推進、モビリティの電動化、社会インフラの監視高度化を支援するソリューションを提供

パワーエレクトロニクス

ネットワーク

- EV/電池の性能向上
- 自然災害の防災・減災



センシング&デバイス事業

先進的な半導体デバイスによる光通信環境の改善とセンシング技術の性能向上に貢献するソリューションを提供

センシング&デバイス

- 強靱なITインフラ構築
- 産業分野の省エネ化、環境負荷の軽減
- 医療技術の向上



通信計測事業

先進のテストソリューションを通じて、世界中のお客様とともに快適でスマートな社会の創造に貢献しています。

AI・クラウドデータセンタの 高速化・最適化に



ネットワークマスタープロ
MT1040A

BERTWave
MP2110A

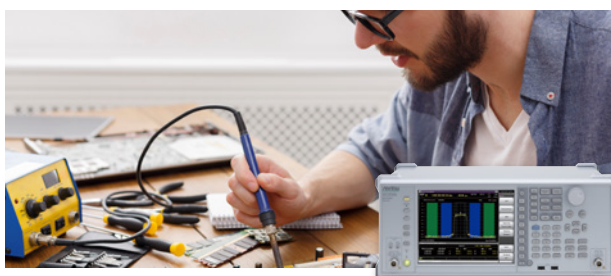
高速デジタルインタフェース・ 電子基板の開発に



シグナル クオリティ アナライザ-R
MP1900A

広帯域4ポートベクトル
ネットワークアナライザ
ME7838x4 シリーズ

無線機器の検証に



スペクトラムアナライザ/シグナルアナライザ
MS2830A/MS2840A/MS2850A

通信インフラの品質保証に



Field Master Pro™
MS2090A

アクセスマスター
MT9085 シリーズ

オートモーティブ試験に



eCall テスタ
MX703330E

シグナリングテスト
MD8475B

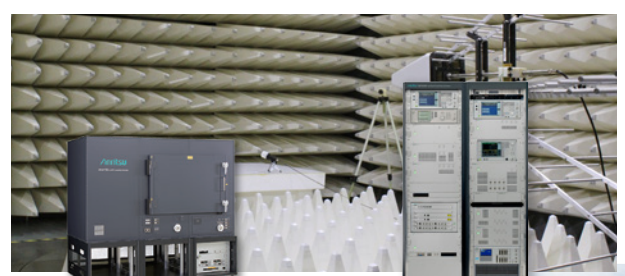
モバイル・IoT機器の開発に



ラジオコミュニケーション
テストステーション
MT8000A

ワイヤレスコネクティビティ
テストセット
MT8862A

規格適合・事業者受入試験に



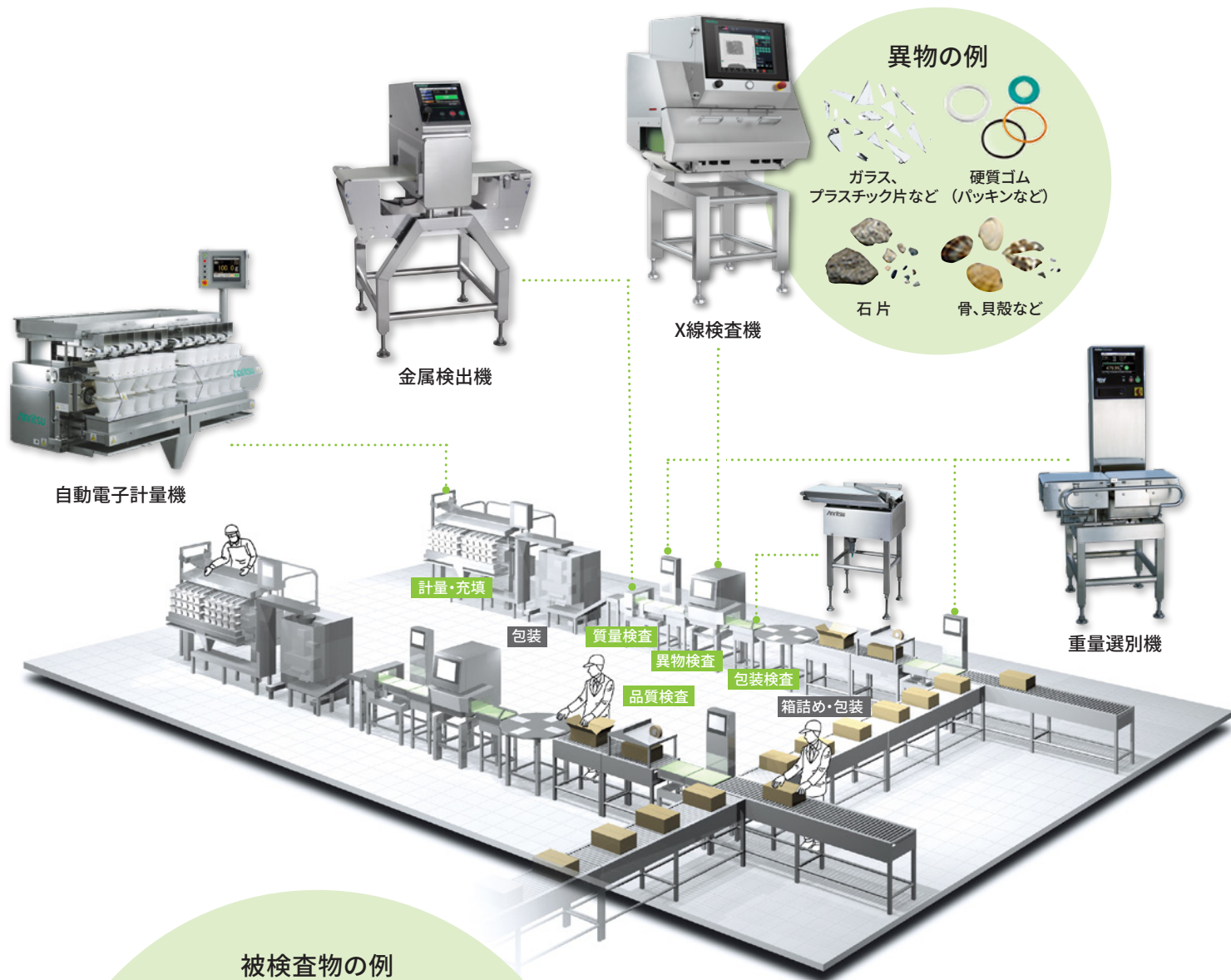
CATR Anechoic
Chamber MA8172A

New Radio
RFコンFORMANCEテストシステム
ME7873NR

PQA事業

(プロダクツ・クオリティ・アシュアランス事業)

食品と医薬品の品質保証と製造工場の生産性向上に寄与するソリューションを通じて誰もが健康で安全・安心を享受できる社会の実現に貢献しています。



被検査物の例



スナック菓子



ソーセージ



カット野菜



錠剤/カプセル

現場での課題例

- 異物の混入
- 内容量のバラつき
- 割れ・欠け
- 包装(封止)不良
- 印字ミス・カスレ

総合品質管理・制御システム

QUICCA

環境計測事業

信頼性の高い情報通信技術と高砂製作所およびDEWETRONの両企業が持つ、高精度な電力制御技術、データ収集・電力解析技術を活用し、カーボンニュートラルの推進、モビリティの電動化、強靱な社会インフラの整備に貢献しています。

カーボンニュートラルの促進

EV/電池の性能向上と普及 インフラの脱炭素化



電力回生型 双方向直流電源



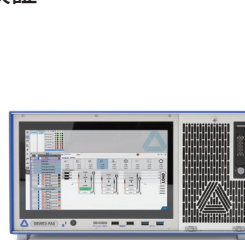
電力回生型 ハイブリッド電源



EV（電気自動車）の主要部品であるバッテリー、インバータ、モータの性能・信頼性評価を支える高砂製作所の高効率かつ高信頼な試験用電源ソリューションを提供

モビリティの電動化

モビリティの電動化開発や航空宇宙の飛行試験や部品検証



世界中のエンジニアや研究者に高い精度と信頼性をもたらす、DEWETRONのパワーアナライザ、データ収集システム（DAQ）、ソフトウェアを統合した試験・計測システムを提供

社会インフラのレジリエンス向上

社会インフラの監視業務や企業ネットワークの高度化、防災・減災



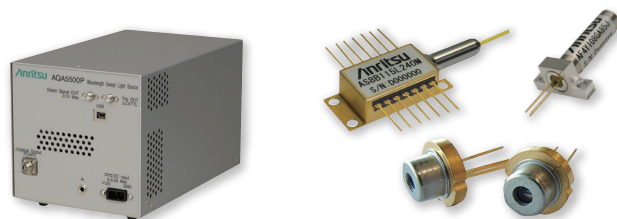
帯域制御、遠隔監視、映像情報システムなどのネットワーク関連技術を駆使し、社会インフラのレジリエンス（強靱化）に貢献する高度な情報通信ソリューションを提供

センシング&デバイス事業

光・超高速電子デバイスの開発・製造とその利活用技術の開拓により、強靱な通信インフラの構築や安全で精密な眼科検診などを実現し、通信をはじめ医療、産業、環境、精密機器など幅広い分野に貢献しています。

産業用光センシング

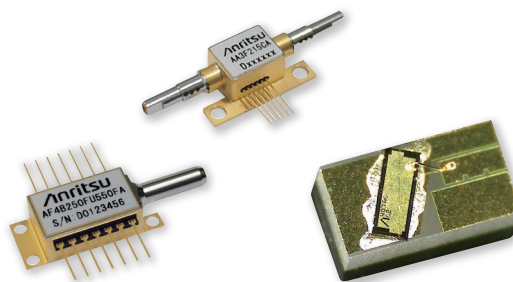
各種産業用途に最適な光源を提供



SLD、波長掃引光源、DFB-LD (分布帰還型レーザ)

通信用光デバイス

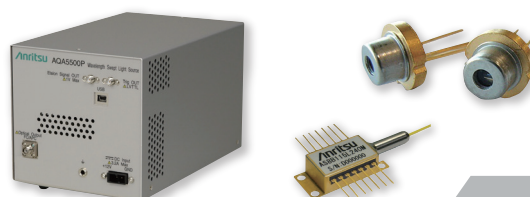
光信号の増幅で大容量・長距離伝送に対応



Pump LD、SOA (半導体光増幅器)、Gain Chip

医療用光センシング

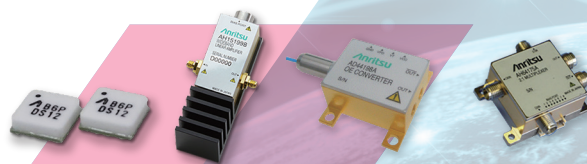
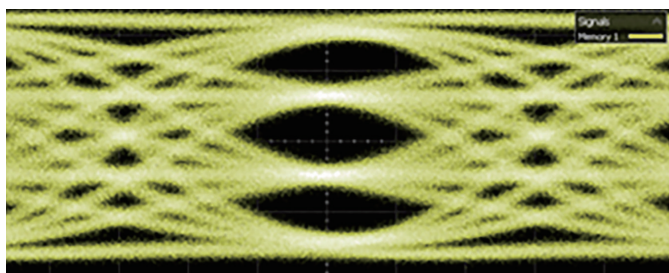
網膜断面の観測や眼軸長測定に最適な光源を提供



SLD、波長掃引光源

通信用電子デバイス

通信の進化を支えるドライバ、アンプを提供



ドライバ/アンプモジュール、
高速電子モジュールほか

会社概要

アンリツ株式会社

〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1

創業：1895年(明治28年)

資本金：192億19百万円(2026年3月31日現在)

売上高：1,174億62百万円(2026年3月期:連結)

従業員数：4,114名(2026年3月31日現在:連結)

事業内容：電子計測器、食品・医薬品の品質保証システム、
環境計測機器、デバイスなどの開発・製造・販売



役員情報(2026年6月25日現在)

代表取締役 社長 グループCEO

濱田 宏一

取締役(社外)

上田 望美

取締役 専務執行役員 CFO

杉田 俊一

取締役(社外)

平山 景子

取締役 専務執行役員

島 岳史

取締役(監査等委員 社外)

青柳 淳一

計測事業総括

取締役(監査等委員 社外)

西郷 英敏

通信計測カンパニープレジデント

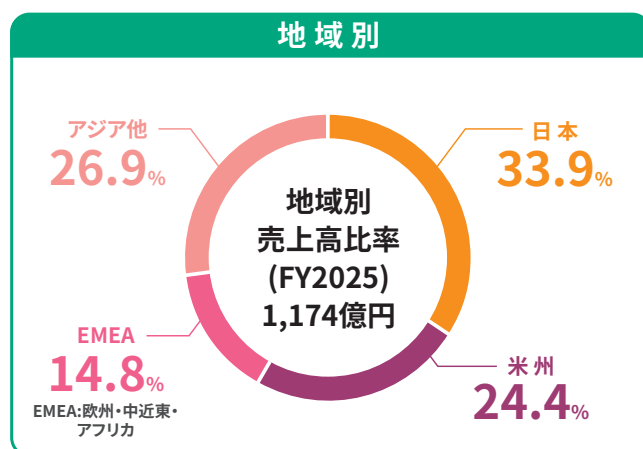
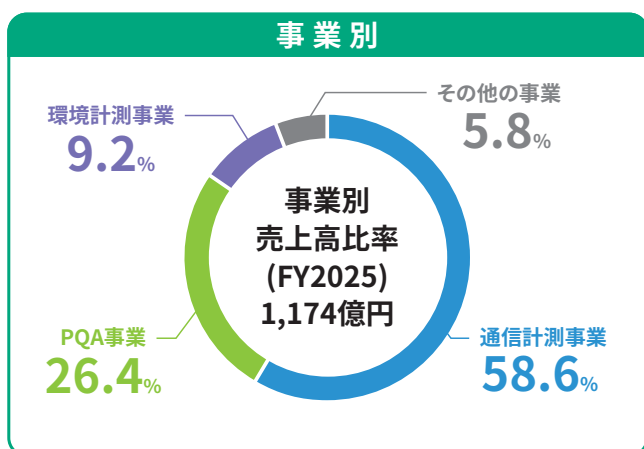
取締役(監査等委員 社外)

小林 昭夫

取締役(監査等委員)

天野 嘉之

売上高比率(2026年3月期:連結)



国内グループ会社

東北アンリツ株式会社

〒963-0215 福島県郡山市待池台一丁目20番地8

アンリツカスタマーサポート株式会社

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1

アンリツインフィビス株式会社

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1

株式会社高砂製作所

〒213-8558 神奈川県川崎市高津区溝口1-24-16

株式会社鶴岡高砂製作所

〒997-0011 山形県鶴岡市宝田3-14-24

アンリツデバイス株式会社

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1

アンリツ興産株式会社

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1

アンリツ不動産株式会社

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1

株式会社ハビスマ

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1

アンリツテクマック株式会社

〒254-0012 神奈川県平塚市大神9-11-1

AK Radio Design株式会社(関連会社)

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1

海外グループ会社

Anritsu Company (U.S.A.)

Anritsu Americas Sales Company (U.S.A.)

Anritsu Electronics Ltd. (Canada)

Anritsu Eletrônica Ltda. (Brazil)

Anritsu Company, S.A. de C.V. (Mexico)

Anritsu EMEA GmbH (Austria)

Anritsu EMEA Limited (U.K.)

Anritsu GmbH (Germany)

Anritsu SA (France)

Anritsu S.R.L. (Italy)

Anritsu AB (Sweden)

ANRITSU COMPANY LIMITED (P.R. China/Hong Kong)

Anritsu (China) Co., Ltd. (P.R. China)

Anritsu Electronics (Shanghai) Co., Ltd. (P.R. China)

Anritsu Corporation Limited (Republic of Korea)

ANRITSU COMPANY, INC. (Taiwan)

ANRITSU PTE LTD (Singapore)

ANRITSU INDIA PRIVATE LIMITED (India)

Anritsu Pty Ltd (Australia)

ANRITSU COMPANY LIMITED (Vietnam)

ANRITSU PHILIPPINES, INC. (Philippines)

Anritsu A/S (Denmark)

Anritsu Solutions S.R.L. (Italy)

Anritsu Solutions S.R.L. (Romania)

Anritsu Solutions SK, s.r.o. (Slovakia)

Anritsu Infivis Inc. (U.S.A.)

Anritsu Infivis B.V. (Netherlands)

ANRITSU INDUSTRIAL SOLUTIONS (SHANGHAI) CO., LTD.
(P.R. China)

Anritsu Industrial Systems (Shanghai) Co., Ltd. (P.R. China)

Anritsu Infivis (THAILAND) Co., Ltd. (Thailand)

DEWETRON GmbH(Austria)

国内営業拠点

アンリツ株式会社

〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1

厚木

〒243-0016 神奈川県厚木市田村町8-5

通信計測：TEL 046-296-1208

〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1

計測サポートセンター：TEL 0120-827-221／046-296-6640

計測器校正・修理：TEL 0120-214-012／046-296-6688

EMC・HALT・振動試験：TEL 0120-214-012／046-296-6744

PQA：TEL 046-296-6722

環境計測：TEL 046-296-6523

センシング&デバイス：TEL 046-296-6783

蒲田

〒144-0052 東京都大田区蒲田5-37-1 ニッセイアロマスクエア

PQA：TEL 03-6715-8789

札幌

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西5-8 昭和ビル

PQA：TEL 011-231-6201

仙台

〒981-3112 宮城県仙台市泉区八乙女2-11-2

通信計測：TEL 022-374-1255

PQA：TEL 022-772-6685

名古屋

〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19

住友生命名古屋ビル3階

通信計測：TEL 052-582-7281

〒465-0025 愛知県名古屋市長区上社1-1802

ST-BASE上社1F

PQA：TEL 052-774-7440

大阪

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-101 大同生命江坂ビル

通信計測：TEL 06-6338-2800

環境計測：TEL 06-6338-2900

〒532-0005 大阪府大阪市淀川区三国本町1-10-31

PQA：TEL 06-6391-5202

福岡

〒812-0004 福岡市博多区榎田2-3-55 クレール福岡

通信計測：TEL 092-471-7656

環境計測：TEL 092-471-7655

〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵2-11-30

PQA：TEL 092-471-7666

営業関係フリーダイヤル

通信計測：0120-133-099

PQA：0120-737-229

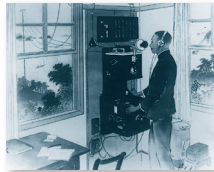
2026年4月1日現在

Anritsu Value History since 1895

アンリツは、「誠と和と意欲」を経営理念として130年を歩んできました。これまでに育んだ「先進性と適応力」そして根底にある「信頼性」を生んできた「変革と挑戦」の歴史があります。社会と顧客のニーズをくみ取った元祖・草分け的な数々の製品を生み出し、社会の発展に貢献してきました。これからも、その変革力を生かしてグローバル社会が要請する課題解決に挑戦してまいります。



マルコーニが無線電信に成功



世界初の実用無線電話機サービス開通

ラジオ放送開始

高柳博士がテレビジョン実験成功

本土縦断マイクロ波通信回線建設完了



公衆電話機10万台突破



家庭用電話の加入数増加

1895 1914 1925 1931 1935 1955 1957 1959 1961 1963 1965 1967 1969 1971 1973

黎明期 (1895~1930)

「誠と和と意欲」の変革の歴史

- 日本の情報通信技術の黎明期を担う
- 関東大震災後の不景気、世界大恐慌、競争激化で経営危機に陥る

Original & High levelへの挑戦

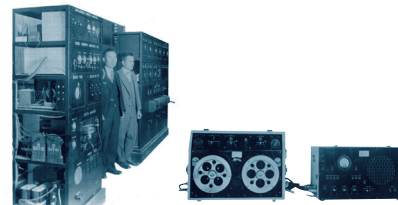
- 日本の有線通信の先駆者となる
(自動電話機の製造)
- 世界初の無線電話機の実用化を担う
(TYK式無線電話機)



有線・無線の統合期 (1931~1949)

- 共立電機(石杉社)と安中電機製作所の合併で安立電気設立
- 日中戦争勃発により戦争の時代へ(軍需景気)
- 終戦とともに民需への転換で企業再建をはかる

- 日本初のテレビジョン放送機の開発、製造
- 磁気録音機(交流バイアス方式)開発



新生安立電気による再興期 (1950~1962)

- 企業再建法に基づく第2会社方式で再スタート
- 日本復興に向けた通信インフラの整備拡充を支える
- 東京本社オフィスの建設・厚木事業所(現在の本社地)の開設

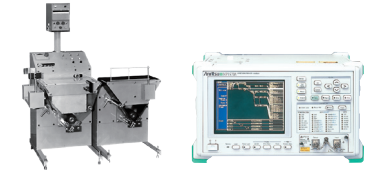
- 公衆電話機・磁石式交換機の量産
- 計測事業の先駆けとなるマイクロ波回線用測定器開発
- 船舶用の無線装置開発



多角化による事業拡大期 (1963~1974)

- 日本の高度成長を支える通信インフラ拡大を支える
- 公衆電話機の輸出事業スタート

- デジタル伝送向けの測定器開発
- PQA事業の先駆けとなる重量選別機開発
- コンピュータとその周辺機器開発



インターネット
プロトコルである
TCP/IP完成

日本縦断光伝送路が完成

高速デジタル通信の
世界標準規格誕生 (SONET/SDH)

デジタル式携帯電話登場



インターネットの普及



第3世代携帯電話サービス
(3G) 開始

スマートフォンが世界規模で普及
高速モバイル通信サービスLTE開始

クラウドサービスの本格普及



LTE-Advanced 開始



5Gサービス開始

130周年

1975 1981 1983 1985 1987 1989 1993 1995 1999 2001 2003 2009 2011 2013 2015 2019 2025

光のアンリツの時代 (1975~1989)

「誠と和と意欲」の変革の歴史

- AT&Tにマイクロ波回線用測定装置の大量納入でアメリカに事業基盤を構築
- 光通信網の拡充投資で国内外の光計測事業が拡大
- NTT民営化による通信市場の開放で計測市場拡大
- 公衆電話機の海外事業拡大

Original & High levelへの挑戦

- 光通信向け測定器
(世界初の光パルス試験器OTDR) 開発
- カード式公衆電話機



マルチナショナル企業としての 基盤づくり (1990~2000)

- 創業100周年
- ウィルトロン社買収による海外における開発・製造・販売拠点の統合と拡大
- 事業の選択と集中: ノンコア事業の撤退、譲渡を進める

- デジタル移動無線用測定器をシリーズ化
- 高速大容量光デジタル通信市場向けのSONET/SDH/PDH/ATMアナライザ開発
- 超高速半導体デバイス(MMIC) 開発
- 光増幅器用励起光源
(光デバイス)の開発、外販



21世紀 グローバルブランドへの道 (2001~2018)

- 経営構造改革(本社機構を厚木市に集中)
- モバイル計測分野のグローバル・リーディングカンパニーへ成長
- ネットテスト社の買収でOSS市場参入

- 世界初のW-CDMAコンFORMANCEテストシステム開発
- 世界最高効率のミリ波帯平面アンテナ開発
- 世界初の3GPP規格準拠の5Gチップセット・端末検証用テスト開発



「はかる」を超える (2019~)

- 株式会社ハビスマ 設立
- 高砂製作所を買収・連結子会社化
- 高砂製作所の生産部門を鶴岡高砂製作所として分社化
- DEWETRON社を買収・連結子会社化

- 5G向けコンFORMANCEテストシステムで業界初のGCF認証取得
- ハイブリッド自動車、EV用電気パワートレイン開発用試験環境を提供
※高砂製作所の製品



Anritsu

アンリツ株式会社

〒243-8555 神奈川県厚木市恩名 5-1-1

<https://www.anritsu.com>

